

釣り中の事故にご注意を！

磯釣り釣人編

～釣人の安全のために～

磯釣り中の事故は、過去5年間で79名、うち海中転落者は49名となっており、海中転落者49名のうち、**死亡者・行方不明者は33名（約67%）**となっています。この海中転落者49名のうち、29名が救命胴衣着用（**死亡者14名、約48%**）、20名が救命胴衣非着用（**死亡者・行方不明者19名、約95%**）となっており、**救命胴衣着用の有無に限らず、多くの方が亡くなっています。**

これからの季節、マリンレジャーが活発化するシーズンとなります。釣り中の事故防止に万全の備えと細心の注意をお願いします。また、瀬渡船等を利用される場合、万一の場合に瀬渡船と釣人が連絡を取れるよう、事前に相互の連絡手段を確認し、瀬渡船の定期巡回や定時連絡が来ていることを確認しましょう！

事件事例

事故者は、単独で釣りに出かけましたが、釣具のみが磯場に放置されていることが発見され、付近磯場にいた釣人から通報を受けた海上保安庁の巡視船艇により、行方不明となった事故者の捜索を行いました。捜索中の航空機が海上に浮かぶ事故者を発見し、病院に搬送されて死亡が確認されました。（事故者は救命胴衣を着用）

磯場は滑りやすくなっています。
十分注意してください。



海中転落しないための備え

- ① ライフジャケット、磯靴、ヘルメット等の**必要な装備品の着用を徹底しましょう！**
- ② **足場、自己確保を徹底するとともに自身の安全も確保しましょう！**
- ③ 単独行動を避け、**複数人での行動を心掛けましょう！**
- ④ 瀬渡船を利用する方は、**相互間の連絡体制を確保しておきましょう！**



自己救命策確保3つの基本

（詳しくは、右側の二次元コードをご利用ください。）

万一の事故に備えて、自己救命策確保3つの基本を覚えておきましょう！

- ① **ライフジャケットの常時着用！**
- ② **防水パック入り携帯電話等の連絡手段の確保！**
- ③ **118番の活用！**



【釣りに関する情報】

詳しくは、ウォーターセーフティガイド（釣り編）をご覧ください！



第七管区海上保安本部 TEL 093-331-6395

瀬渡船編

～釣り客の安全のために～

瀬渡船で磯場に上礁した釣人の事故は、過去5年間で23名、うち海中転落者は12名となっており、海中転落者12名のうち、**死亡者は10名（約83%）**となっています。この海中転落者12名のうち、11名が救命胴衣着用（**死亡者9名、約81%**）、1名が救命胴衣非着用（**死亡者1名、100%**）となっており、瀬渡船から磯場に上礁した釣人が海中転落すると、**救命胴衣着用の有無に限らず、多くの方が亡くなっています。**

また、瀬渡船が付近にいなかった、瀬渡船の巡回の間が長かった等により、海中転落の事故の発見が遅れた事例もあります。

これからの季節、マリンレジャーが活発化するシーズンとなります。釣り中の事故防止に万全の備えと細心の注意をお願いします。万一の場合に瀬渡船と釣人が連絡を取れるよう、事前に相互の連絡手段を確認し、釣人が瀬に渡った後、定期巡回や定時連絡を行いましょう！また、釣人の海中転落に備え、救命浮環等の救命用具を準備しておきましょう！

瀬渡船で釣人が上礁する磯場の状況
(**事故事例との関連性はありません。**)



瀬渡船事業者へのお願い

事故事例

事故者は、友人1名と瀬渡船に乗船し、磯場で釣りを開始しました。磯場に上礁した翌日の夜に友人は事故者が居ないことに気づき、瀬渡船に連絡しましたが、携帯電話の電波が届かない不感地帯で連絡をとることができませんでした。事故者が居ないことに気づいて約5時間経過し、瀬渡船が定期巡回に来た後、通報を受けた海上保安庁の巡視船艇及び航空機等が行方不明者の捜索を行い、海上に浮かぶ事故者を発見し、病院に搬送されましたが死亡が確認されました。なお、事故者は救命胴衣を着用していました。

- ①釣人が磯場に渡る際は、**上礁者との連絡体制を確保しておきましょう！**
- ②携帯電話の不感地帯では、**上礁者の近くに瀬渡船を船位させましょう！**
- ③釣人を複数の磯場に上礁させている場合は、**巡回の頻度を増やしましょう！**
- ④万一に備え、**スローライン、ラダー、救命浮環等の救命用具を準備しておきましょう！**



瀬渡船の釣り客の安全確保に関するチェックリスト

- 利用者の数、遊漁場所、運航経路、帰航予定時刻などを連絡責任者に連絡していますか。
- 遊漁に関するルールやマナーを周知しましたか。
- 立入禁止の防波堤等に渡していませんか。
- 磯等での緊急時の遊漁船との連絡方法について周知しましたか。
- 磯等での釣り中もライフジャケットを着用するよう指示しましたか。
- 渡した磯等を定期的に見回りしていますか。
- 帰航後、釣り客が全員撤収していることを確認しましたか。

【瀬渡船に関する情報】

瀬渡船の安全運航やチェックポイントについては右側の二次元コードをご利用ください。

